

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

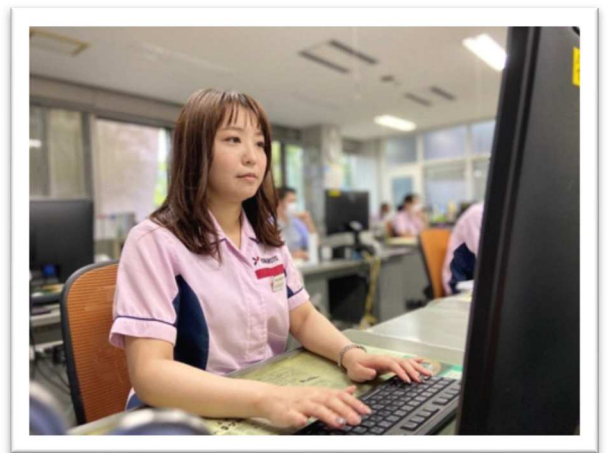
# 株式会社山本製作所

東根市にある株式会社山本製作所の名和里沙さん取材しました！  
名和さんは、山形大学人文学部を卒業した後、2014年に入社しました。  
現在は、経営企画部経理グループで勤務しています。

## (1) 仕事内容編

——現在の仕事内容について教えてください。

私は経理企画部経理グループに所属しています。入社してから今まで、経理の仕事をしています。請求書の支払手続きや、社員の旅費精算書の支払処理を主に行っていて、電卓を使って計算をするような仕事がほとんどです。



——就職する前から経理の仕事をしたと考えていたのですか？

そうですね。大学の授業でも簿記の授業をとっていましたが、大学在学中に日商簿記2級という資格を取りましたので、その資格を活かせる経理の仕事ができたらいいなとは考えていました。

——仕事をしていて大変だと感じることはありますか？

経理の仕事をしているので、お客様と直接かかわる機会は、電話でのお問い合わせであることがほとんどです。そのお問い合わせが機械に関する内容の場合があって、私は営業の経験がなく、しかも勉強不足のところもあって、お答えできないこともあります。その時は営業担当者にすぐ電話をつなぐのですが、入社した当初は、そういう場面のお客様に失礼がないように対応するのが大変だと思いました。

## ——経理の仕事をやっている、よかったなと思うことはありますか？

社員の出張のときの旅費精算で、社員が立て替えた分の支払をすることがありますが、そういうときに「すごく早くて助かったよ」といった言葉をもらうと、よかったなと感じます。あと、お客様と接するのはほとんど電話対応だと言いましたが、自分でお客様にきちんと説明できたときには達成感ややりがいを感じます。

## (2) 職場編

### ——山本製作所に就職を決めた理由は何ですか？

弊社は、農業機械などの開発、設計、製造、そして販売まで一貫して行っている会社ですので、そういったいろいろな仕事に携わることができたら楽しいかなと思ひ、まず興味を持ちました。

あとは、合同企業説明会に参加したときの人事担当者の第一印象が良くて、質問したことに真摯に答えてくださるような親切な方でしたので、会社で行われる説明会にも足を運んでみました。会社を見学してみると、その人事担当者だけではなく、他の社員の皆さんも明るくて、親切にしてくださいました。工場も見学しましたが、すごく綺麗に掃除されていて、整理整頓されているのが印象に残りました。それで、「とてもいい会社だな、ここで働きたいな」と思ったのが山本製作所に決めた理由です。



### ——村山地域での就職を決めたのはなぜですか？

山形が好きなので、特に県外に行くことは考えず、地元の山形に本社がある会社で働きたいと考えていました。あとは将来のことを考えると、出産や育児があるかもしれませんし、親の介護なども考えると、親の近くにいたほうがいいという考えがあって、地元の山形に就職したいと考えていました。

## ——入社してよかったと感じることはありますか？

年齢や性別に関係なく、人間関係がとても良いところが一番よかったと感じるところですね。風通しの良い職場だと思います。仕事をする上でとても大切だと思うのは、例えば仕事の進め方に悩んでも、上司が親身になって話を聞いて相談に乗ってくださるので、そういう環境がとても良いと思っています。

あとは、福利厚生が充実していることです。例えば昼食のお弁当は会社が半額負担してくれたり、誕生日がある月には社長からお菓子のプレゼントがあったりします。このコロナ禍でも、すぐにマスクや消毒液を全社員に配布していて、ありがたいと思うことがたくさんあります。

まとまった休みも取りやすく、ゴールデンウィークやお盆休み、年末年始には長期休暇が取れますので、今後の予定が立てやすいですね。

## ——有給休暇はだいたいどれくらい取得しますか？

私は入社 8 年目なので、繰越分も含めると最大 40 日まで使えます。「有給がなくなりそう」という心配はすることなく、自分が休みたいと思ったときに使っていますが、年間でだいたい 15 日は使っていると思います。

## ——育児休業を取る方は周りにいらっしゃいますか？

たくさんいますね。女性社員の方で希望する方は、皆さん取得しています。私が将来そうなくても、安心して取れると思っています。

人事グループ桔梗さん：育休について補足ですが 2020 年の実績で、産休と育休を取った女性社員は、職場復帰した方が 100% です。今は男性社員も育休を取ろうという動きになっていて、割合としてはまだ少ないのですが 25% は取得しています。男性社員で 1 か月取った方もいます。職場の理解やフォローが進んできていて、男性も希望者は育児休業を取るという流れになっています。

——名和さんから見て、女性が働きやすい環境だと思いますか？

そう思いますね。産休・育休を取っている前例があるのは自分にとってありがたいですし、もちろん部署の皆さんも、産休・育休を取ったからといって苦い顔をする人なんて全くいません。いい環境だなと思っています。

——名和さんが考える、山本製作所の一番の魅力は何だと思いますか？

一番の魅力はやっぱり人の頼もしさですね。私だけではなくて他の社員も同じように感じていると思います。すごく人間関係が良くて、相談しやすいという職場です。そういう「人の良さ」は、声を大にして自慢できる場所だと思います。



### (3) ある日の過ごし方編

#### ●8:30 【出社】

全員でラジオ体操をします。その後、各フロアで朝礼を行います。

#### ●8:40 【メール・書類チェック】

1日の始まりにメールチェックをします。

前日に上司に検印をお願いしていた書類が返却されてきますので、整理して保管します。

#### ●10:00 【請求書の支払処理】

取引先からの請求書や、全国に9ヶ所ある営業所から集まってくる請求書の支払手続きを行います。金額や振込口座名義を間違えないよう慎重に行います。

#### ●12:30 【お昼休憩】

現在は、コロナウイルス対策のため3つのグループに分けてお昼休憩を取っています。食堂に行き、天童給食センターに注文したお弁当を食べています。ご飯は会社で炊いているので、炊きたてほかほかのご飯が食べられます。

#### ●13:30 【納品書の処理】

納品書をシステムに登録します。

#### ●16:00 【旅費精算】

社員が出張したときの宿泊代や営業活動で使った消耗品などの領収証をチェックして、支払処理をします。



#### ●17:15 【退勤】

片付けをして退勤します。決算の時期以外、残業することはほぼありません。

#### (4) むらやまでの暮らし編

——村山地域に暮らしてよかったことがあれば教えてください。

私の実家も夫の実家もすぐ近くにあるので、野菜やお米をもらえるのが良いなと思います。とてもありがたいです（笑）。仲のいい友達も山形にいる人が結構いますので、週末は友達と遊んだりして、充実した休日を過ごせていると思います。

——村山地域の魅力を教えていただきたいです。

食べ物が美味しいことですね。季節ごとに美味しい果物がすぐ近くにあるので、その季節の果物を使ったパフェなどのスイーツ巡りによく行っています。果樹園でやっているカフェが特に気に入っていて、私のおすすめは上山市にある「HATAKE STYLE」ですね。



——村山地域でお気に入りの場所はどこですか？

山寺が結構好きですね。これまたスイーツの話になってしまいますが、山寺にある「コザブジェラート」も好きで、アイスを食べながら山寺の綺麗な山や川を見て、自然の豊かさを楽しんでいます。

——東根に住んでいると聞きました。東根は子育て支援が充実しているイメージがありますが、そのことは住む場所を選ぶのに影響しましたか？

私も夫も東根で働いていて、自然と東根に住もうという流れになりました。たしかに東根は子育て支援が充実していて、子育て支援施設もたくさんありますし、子育て世代にとってはいいところだと思っています。



——逆に、村山地域に暮らして大変だと思うことはありますか。

やっぱり雪ですね。路面がツルツルで出かけたくないというときもありますし(笑)。会社から家は近いので、通勤はそんなに大変ではないんですけどね。

——地元が山形で、山形大学に進んで、山形県に就職ということですが、正直、県外に出たいなと思ったことはありませんか？

正直に言う则有りますね。たしかに進学で東京などに行った人たちを見ると、遊ぶところもたくさんあってうらやましいと思うことはあったんですが、私にとって東京は遊びに行く場所であって、住みたいと思った場所ではありませんでした。たまに行けたらいいなというくらいです。結果的に山形にずっといて、実家から大学や会社に通えてよかったなと思っています。

## (5) まとめ編

——今後の目標はありますか？

入社してからずっと経理の仕事をしていますが、やはり会社全体を知りたいという気持ちもあるので、いずれは経理グループだけではなくて、他部門でも働いてみたいと思っています。とはいえ今の経理の仕事完璧にこなしているわけでもありませんので、これから経理の仕事をしていく上で必要な知識をもっと勉強して、役立てていけるように頑張りたいと思います。

——今後、就職活動をする人たちにメッセージはありますか？

コロナ禍で活動が制限される場所もありますが、できることならやっぱり気になる会社に足を運んで、実際に社員が働いている場所を見るのが一番いいと思います。私の場合でも、実際に見て初めてわかったこと、気付いたことがありましたので。

あと、就活するうえで自分が何を一番大事にするかという軸を持つと、会社を探しやすいと思います。私は、「山形県に本社を置く企業」を軸にしていました。自分がいいなと思える会社に出会えるように、そういった軸を一つ決めておくといいと思います。

## ——学生時代にやっておけばよかったと思うことはありますか？

これは面接対策になってしまうのですが、「大学4年間で頑張ったことは何ですか」と聞かれたときに、きちんと答えられる何かがあるといいなと感じました。私は大学祭の実行委員をやっていたので、そのことに繋げて自分のことを話すことができました。アルバイトでもサークル活動でも何でもいいので、一つでも頑張ったというエピソードがあるといいと思いました。

## ——ありがとうございました！

【インタビュアー：

山形大学人文社会科学部 和田大志、工学部 河田亜依】



## 株式会社山本製作所

---

★100年続く山本製作所。歴史に裏打ちされた信頼と実績で社会に貢献します。

1918年、山形県天童市にて桑切り機製造から創業し今年で103年。

継承された固有の技術を活かした製品が、「農業」「精米」「環境」各分野において、全国各地、そして海外でも数多く活躍しています。

★子育てサポート企業認定、やまがた子育て・介護応援いきいき企業（ゴールド）認定、発明表彰、環境大臣賞、厚生労働大臣表彰、グッドデザイン賞、など受賞

- ・所在地 山形県東根市大字東根甲 5800 番地の 1
- ・設立 昭和 36 年 8 月
- ・従業員数 295 名（男性 262 名、女性 33 名）
- ・URL <https://www.yamamoto-ss.co.jp/>

